

医療
×
労働
||
職場

ブリッジ 第20回研究会



医師として患者として ～ これからの支援について語ろう～

ブリッジ研究会20回 ありがとうございました

2022年 8月21日(日) 13:00~16:00

安心&安全
優先の

Zoom開催

会場参加が可能な状況になれば
ハイブリッド開催への切り換えを検討します

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジは、医療従事者と企業関係者が垣根を越え情報や問題を共有し、多様性に富む労働環境を構築することを目的に、毎回異なるテーマで専門の立場からのレクチャーと会場のディスカッションで構成する研究会を開催してきました。この第20回をもちまして、ブリッジは「実働可能な支援者を社会に増やす」ことを目的に次のステージへと移ります。

しばらくのお休みに入るブリッジ研究会、第20回のテーマは「医師として患者として」です。第8回にご登壇いただいた中村将人先生をお招きします。中村先生は、昨年がんと診断され治療を受けました。がん薬物療法の専門医である立場と患者の立場、どちらも経験された中村先生と、これからの支援について語り、考え、私たちは支援者として何をを目指すのかを考えていきます。

この回で思う存分語るにより、これまでブリッジ研究会が大切にしてきた「さまざまな立場からの発信で場が活性化し、議論が深まり、具体性のある方策を共に見出していくコミュニティ」を今後さらに発展させる、みなさまお一人おひとりの手がかりとなりますように。

今回のPoint

- ブリッジ研究会 ザ・ファイナル! 5年間ありがとうございました
- 集大成として、今後の両立支援の糧となる思いを共有しましょう
- 医療と労働の連携、社会的な理解の促進、これからも一緒に

これからのブリッジにもぜひご期待ください

今後の活動は裏面!

- 対象 医療従事者、企業関係者、キャリアコンサルタント・社労士 など
仕事と治療の両立支援に携わっている方・これから携わろうとする方
- 料金 ブリッジ会員:無料 非会員:2,000円
- 会場 ウィンクあいち 1208 会議室 (Zoomのみの場合は配信会場として)
- 定員 24名
- 申込 <https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01rdx2izqsa21.html>
※ 申込専用サイト「パスマーケット」からお申込みください(クレジットカード決済)
※ ブリッジHP(裏面参照)からもリンクします
- 主催 一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジ
- 後援 愛知県、名古屋市、名古屋市医師会
- 協力 公益財団法人 日本対がん協会(休眠預金活用事業として実施しています)



の多様性の構築

第20回テーマ 「医師として 患者として」 ～ これからの支援について語ろう ～

講師・話題提供者



中村 将人 なかむら まさと

社会医療法人財団慈泉会 相澤病院
がん集学治療センター 化学療法科統括医長

【略歴】

平成 9年3月 信州大学医学部卒業
4月 大阪大学医学部消化器外科入局
6月 国立病院機構大阪医療センター外科
平成12年6月 市立吹田市民病院 外科
平成14年6月 大阪大学消化器外科
平成18年4月 社会医療法人財団慈泉会相澤病院外科
平成19年10月～ 現職

【メッセージ】記念すべき第20回のブリッジ研究会に登壇させていただく中村と申します。私は20年以上、外科医、がん薬物療法専門医としてがん医療に携わり、数多くのがん患者、ご家族と接してきました。その私が2021年に甲状腺癌と診断され、手術、放射線治療をうけ、今度は、がん患者の立場でがん医療、支援体制をみることができました。私が経験したこと、感じたことを共有し、これからの支援、多様性について一緒に考えたいと思います。

★ブリッジのご紹介

一般社団法人 仕事と治療の両立支援ネット-ブリッジは、がんをはじめとする有病者の就労支援を実施する団体です。国家資格キャリアコンサルタントを中心として、病気を経験した人がどのように職場との協調関係を築きながら働くかという、個人と組織のダイナミズムに着目した支援を実施します。患者向けの個人面談、復職時における職場との調整支援、ワークショップ、YouTube動画による制度セミナー、また企業や医療機関向けのセミナーなどを行っています。

URL <https://bridge-nagoya.jp/>

仕事 治療 ブリッジ



★今後のブリッジ活動にご期待ください！

2022年秋、ブリッジの活動は大きく変わります。これまでのブリッジ研究会で学んできたことを基盤として、より発展的に展開していきます。社会におけるさまざまなステークホルダーが、それぞれの立ち位置でどのように両立支援にかかわり、連携していくのか。より現実に即した内容で、支援者一人ひとりが機能することを目指したプログラムをスタートさせます。大きく分けて3つの活動を予定しています。

- ① 11/23(水・祝)両立支援シンポジウムの開催：ブリッジのこれまでの成果・目指す社会を示します
- ② ブリッジ養成講座の開始：14名の豪華講師陣によるe-learningをスタートさせます
- ③ 事例検討会の運営：②の修了者による相互の学びの場として定期開催します。実際の事例を基に支援やかかわり行動について検討し、それぞれの現場で活かせるスキルを磨きます

★ブリッジ会員制度を変更します

上記の活動変更に伴い、従来の会員制度を見直します。前項③に参加できる会員カテゴリーを設けること、また継続的にブリッジの活動を支援していただけるサポーター会員を募ることなどを予定しております。前項①の両立支援シンポジウムの参加者募集の際には、併せてご紹介できるよう準備を進めています。ブリッジとともに仕事と治療の両立支援を社会システムに定着させる活動に、ぜひご参画ください。

休眠預金
活用事業

公益財団法人
日本対がん協会

ブリッジ
仕事と治療の両立支援ネット

ブリッジは、日本対がん協会の協力により、休眠預金を活用した「がん患者支援の助成金事業」として医療と労働が連携した支援を実現するために活動しています。